

## 第72回

# 東北社会学会大会プログラム

第一日目：2026年7月11日（土）

第二日目：2026年7月12日（日）

11日（土）	12:30 -	受付	1階ピロティ
	12:00 - 13:00	理事会	3-318
	13:30 - 13:40	開会の辞	3-344
	13:40 - 17:00	課題報告	3-344
	17:10 - 18:00	学会総会	3-344
12日（日）	9:00 -	受付	1階ピロティ
	9:30 - 12:00	自由報告Ⅰ・企画部会	3-342・343・344
	13:00 - 15:30	自由報告Ⅱ	3-342・343・344
	15:30 -	閉会の辞	3-344

会員控室：3-255 教室（2階）

大会事務局：3-341 教室（3階）

大会参加費 一般・院生：1,000円

懇親会費 一般：6,000円 院生：4,000円

主催 東北社会学会

共催 秋田大学教育文化学部

会場 秋田大学手形キャンパス

\*大会や懇親会に参加・聴講される際は、他の方の発表やスライド資料、画像、または人物等を許可なくご自身のPCやスマホ、カメラ等で録画、録音、撮影しないようお願いいたします。

## 一日目

開会の辞 13:30-13:40 会長 吉野英岐・・・・・・・・・・・・・・・・・・3-344

課題報告 13:40-17:00

現代日本社会における父親役割の再考  
——市場システムの中のケア労働・教育・ジェンダー規範の交錯から

(司会 作新学院大学 下瀬川陽 / 東北文化学園大学 田中西)・・・・・・・・・・3-344

- |                         |   |                    |
|-------------------------|---|--------------------|
| 1                       | 子育ての担い手の変遷と養育者役割のエビデンスー「父性」「母性」概念をめぐってー                             | 東北大学大学院教育学研究科 神谷哲司 |
| 2                       | 家庭におけるケア／教育の相剋と男性の育児  | 名古屋大学 山根純佳         |
| 3                       | 親の性別役割分業観と家庭内実践は子どもの性別役割分業観にいかなる影響を与えるか<br>ー計量的なアプローチにもとづくメカニズムの検証ー | 武蔵大学 苫米地なつ帆        |
| コメンテーター: 東北公益文科大学 白旗希実子 |   |                    |

学会総会 17:10-18:00・・・・・・・・・・・・・・・・・・3-344

懇親会 19:00-・・・・・・・・・・・・・・・・・・ブランジーノ秋田

## 第二日目

自由報告 I 9:30-12:00

A 部会 地域1 (司会 東北学院大学 佐久間政広)・・・・・・・・・・3-344

- |   |  |              |
|---|--|--------------|
| 1 | 地域の力で再構築する社会的処方の可能性ー宇都宮市医師会の取組を事例としてー                  | 東北大学大学院 荻原秀子 |
| 2 | 過疎地域における暮らしとケアの場としての軽費老人ホーム (ケアハウス)<br>ー研究状況と地域における実際ー | 東北医科薬科大学 相澤出 |
| 3 | 8050 問題的なニーズへの介入と「さじ加減」に関する事例研究<br>ー岩手県洋野町の退職保健師の取組ー   | 岩手県立大学 板倉有紀  |
| 4 | 留学生の地域定着プロセスに関する考察<br>ーインターンシップ経験とソーシャルキャピタルに着目してー     | 東北大学 門間由記子   |
| 5 | 石井露月の句碑にみる記憶の技法  | 東京都立大学 梶本歩美  |

**B 部会 移民・マイノリティ (司会 東京大学社会科学研究所 永吉希久子) . . . . . 3**

-343

- |  |             |
|--|-------------|
| 1 「この街の人」として生きることとその葛藤<br>—「地域への溶け込み」で性的マイノリティは何を迫られるのか— | 早稲田大学 大森駿之介 |
| 2 交差性に基づく支援実践が有する可能性と課題<br>—日本におけるクィア移民支援の事例から—          | 東北大学 根本浩希   |
| 3 技能実習移動はいかに継承されるのか—インドネシア人研修生・技能実習生親子の事例から—             | 東京都立大学 大井慈郎 |
| 4 支援される側はいかにして支援の担い手となるのか— 中国山東省のX団体を事例として—              | 東北大学 趙雪美    |

**企画部会 9:30-12:00 自然アクセスから考える食と農の社会学**

(司会 同志社大学 藤本稜彦) . . . . . 3-342

- |  |                       |
|--|-----------------------|
| 1 農と食の協同にみる生産地と生産者の変容：<br>北海道赤井川村における生協産直提携の歴史的動態に関する一考察           | 明治大学大学院政治経済学研究科 松田理沙  |
| 2 どんぐりがつなぐコミュニティ：<br>多摩ニュータウン（東京）での「多摩どんぐりの会」のアクションリサーチ            | 明治大学大学院政治経済学研究科 宮崎希如子 |
| 3 山間地域の所有者不明土地・不在共有者問題に対する林業施業プロセス：<br>静岡市葵区梅ヶ島における集落共有林の間伐実施の事例研究 | 静岡大学創造科学技術大学院 伊東さの子   |

**自由報告 II 13:00-15:30**

**C 部会 アイデンティティと公共性 (司会 東北大学 徳川直人) . . . . . 3-344**

- |  |              |
|--|--------------|
| 1 公共の場における市民的無関心とモバイルメディア利用                                | 作新学院大学 木村雅史  |
| 2 教育格差に対する人々の解釈枠組みの分類と教育支出への世論                             | 東北大学大学院 森坂太一 |
| 3 蓋棺に際しての再解釈——ハーバーマス逝去後の中国知識界の追悼と評価                        | 東北大学 洪逸飛     |
| 4 通信制高校サポート校における「真の自己」と居場所の生成<br>——R.H.ターナーの制度／衝動論を手がかりとして | 東北大学大学院 原田壮  |

**D 部会 医療 (司会 東北医科薬科大学 相澤出) . . . . . 3-343**

1	SLE 患者の就労経験における「病いの語り」—啓発ウェブサイトと当事者の語りの比較から—	東北大学 星七姫子
2	医療シンクレティズムはいかに実践されるのか—ある中医師による「中西医結合」の実践から—	東北大学 劉安怡
3	アメリカ社会優生学の実験場としての戦後日本 —フレデリック・オズボーンによる優生学の暗号化—	山口大学 高橋征仁
4	「脳を健康に保つ」責任のゆくえ—NIDA の慢性再発性脳疾患モデルと依存症の再道徳化—	岩手県立大学 泉啓

**E 部会 地域Ⅱ (司会 専修大学 永野由紀子) . . . . . 3**

—342

1	地域共有資源をめぐる新たな利用実践における管理活動の意味 —女性たちが取り組む山菜採取・出荷活動の事例から—	東北大学 高橋知花
2	村落研究において事例調査研究は何をおこなっているのか —細谷昂氏の「意味的普遍性」を手がかりとして—	東北学院大学 佐久間政広
3	公共除排雪サービス不満足に影響する要因の強度分析 —青森県弘前市における順序ロジスティック回帰モデルの適用—	弘前学院大学 高橋和幸
4	生活再建における「去ること」の位置づけ —令和6年能登半島地震被災地域における寄附・転出・送り出しの実践例—	東北大学 雁部那由多
5	白神山地における入山規制をめぐる自然との関係変容の実態 —生業・産業・開発から捉える青森県と秋田県の比較を通して—	東京都立大学大学院 岩本萌愛

**閉会の辞 15:30-. . . . . 3-344**